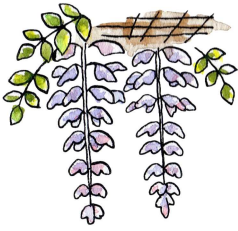


学校だより



おおふじ



7月号

令和元年7月5日

頑張れ頑張れ！あと少し！

ジメジメした梅雨空が続いています。昨日は久しぶりにキラキラした太陽が顔を出して、午前中は全学年の子どもたちがプールに入ることができました。

子どもたちの心から湧き上がる歓声。むちゃくちゃ元気な笑顔。まるで梅雨空を吹き飛ばすかのようなエネルギーでした。

水が怖いと思う気持ちを少しでもなくそうと、勇気を出して顔付けに挑戦する子。

泳げる距離を少しでも、1mでものばしたいと何回も何回もチャレンジする子。

自分の最高のタイムを出そうと、真剣さをいっぱい出して頑張る子。

子どもたちの一生懸命さがよく感じられました。

泳げる目標10mに挑戦する子がいます。

そうすると、プールサイドからいつも、

「頑張れ！！頑張れ！！」「あと少しだよ！！」

10m到達すると、自分のことのように

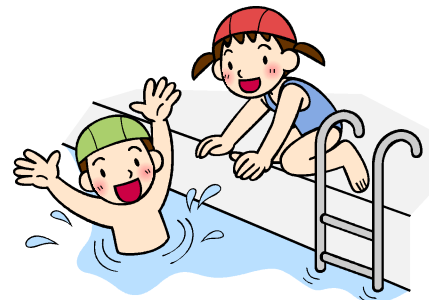
「やったああああ！！」

たくさん子どもたちが、自分のことのように声をかけてくれます。

励まされる子は、その声に後押しされて、自分の力をもっと出そうとがんばれます。

励ましている子は、その子のがんばりを、自分のことのようにうれしく感じます。

この、互いの心の響き合い、つながり合いはとてもうれしいですね。



大藤フェスティバルが開かれました

7月2日（火）、『大藤フェスティバル』が開かれました。6年生が8つのアトラクションを考えて、会の流し方や準備などを計画しました。

当日は、ふれあい班の仲間といっしょに、それぞれのアトラクションを回りました。

どのアトラクションも、よく工夫されていました。

低学年の子たちも参加しやすいように助けながら、楽しく時間を過ごすことができました。



お玉リレー



ストラックアウト